

中央市災害廃棄物処理計画

令和2年3月

中央市

目次

第1章 総則

第1節 計画策定の基本的な考え方	1
1 計画策定の背景及び目的	1
2 計画の位置づけ	3
3 処理主体	4
4 処理の基本方針	4
5 計画の見直し	5
第2節 対象とする災害及び災害廃棄物	5
1 対象とする災害と被害想定	5
(1) 対象とする災害	5
(2) 被害想定	6
(3) 想定地震における災害廃棄物の発生量	7
2 対象とする災害廃棄物の種類	8

第2章 組織及び協力支援体制

第1節 体制と関係機関等との連携	9
1 組織体制・指揮命令系統	9
(1) 災害対策本部	9
(2) 災害廃棄物処理体制	10
(3) 局面ごとの対応事項	11
2 情報収集・連絡	15
(1) 情報収集項目	15
(2) 情報収集方法	16
3 協力・支援（受援）体制	17
(1) 中巨摩地区広域事務組合及びとよみクリーンセンター との協力支援体制	17
(2) 民間委託先との協力支援体制	17
(3) 青木ヶ原衛生センターとの協力支援体制	
(4) 国、県、近隣市区町村等との協力支援体制	17
(5) 自衛隊、警察、消防等との協力支援体制	18
(6) 民間事業者等との連携	18
4 職員への教育訓練	19
第2節 市民等への広報・啓発	20
1 市民への広報・啓発	20
2 ボランティアへの啓発	21

第3章 災害廃棄物処理

第1節 一般廃棄物処理施設等の対策	22
1 一般廃棄物処理施設	22
2 一般廃棄物処理施設等の処理可能量と災害廃棄物量	22
(1) 焼却処理施設の処理可能量	22
(2) し尿処理施設の処理可能量	23
(3) 最終処分場の処理可能量	23
3 仮設中間処理施設	23
4 収集・運搬	23
5 処理スケジュール	23
6 広域的な処理・処分	25
第2節 災害廃棄物の処理	26
1 災害廃棄物の分別、選別、減量化、再資源化の流れ	26
2 仮置場	27
(1) 仮置場の機能	27
(2) 仮置場の種類	27
(3) 仮置場の必要面積	28
(4) 仮置場の選定・設置	28
(5) 仮置場のレイアウト	29
(6) 仮置場の管理・運営	31
(7) 仮置場の返還	31
3 分別・処理・再資源化	32
4 被災家屋の解体・撤去	33
5 環境保全対策	34
第3節 生活ごみ・避難施設から排出されるごみの処理	36
1 生活ごみ	36
(1) 被害状況把握	36
(2) 収集運搬体制	36
2 避難施設から排出されるごみ	36
(1) 発生量	36
(2) 分別・排出	37
(3) 収集運搬体制	37
(4) 避難施設から排出されるごみの種類	37

第4節 仮設トイレ・し尿の処理	38
1 し尿収集必要量と仮設トイレ必要基数	38
2 仮設トイレの設置	39
(1) 避難施設	39
(2) 避難施設以外	39
(3) 仮設トイレの設置における留意事項	39
(4) 仮設トイレが不足する場合	41
3 し尿収集運搬体制	41
4 し尿の搬入先	41
第5節 適正処理が困難な廃棄物の処理	42
1 腐敗性廃棄物	42
2 廃家電	42
3 廃自動車	42
4 有害物質・処理困難物	43
5 太陽光パネル	45
6 思い出の品等	46

第4章 災害廃棄物処理実行計画等

第1節 災害廃棄物処理実行計画の策定	47
1 計画策定の目的と位置づけ	47
2 計画の体系	47
3 計画の見直し	47
第2節 災害廃棄物処理事業費	48
第3節 事務の委託及び事務の代替	48